

会 議 録

(10-1)

会議の名称	令和3年度第2回 春日部市立医療センター運営委員会		
開催日時	令和3年11月24日(水)	開 会	午後1時30分
		閉 会	午後2時30分
開催場所	春日部市立医療センター 3階 多目的ホール		
議長(会長等)氏名	佐藤 一 (委員長)		
出席者	委員氏名	(出席人数: 11人) 松本 浩一、並木 敏恵、佐藤 一、山口 剛一、河井 美久、 栄 寛美、武 幹也、竹田 広樹、滝沢 孝臣、村田 睦剛、高橋 靖	
	説明者 その他	(出席人数: 5人) 病院事業管理者 三宅 洋 病院長 山本 樹生 看護部長 田島 美奈子 事務部長 深堀 晴彦 健康保険部長 折原 章哲	
	事務局	(出席人数: 9人) 事務部次長兼総務課長 関根 栄治 経営財務課長 吉田 美智代 管理課長 遠藤 一吉 医事課長 桑原 隆 看護専門学校副学校長 高橋 和恵 看護専門学校総務担当課長 関根 等 経営財務課経営財務担当主幹 古宮 敦己 経営財務課経営財務担当主査 照井 和枝 経営財務課経営財務担当主査 松村 龍児	
次第及び公開、一部公開、非公開の区分	1 報告事項 ①令和3年度春日部市病院事業会計補正予算(案)について: 公開 ②令和3年度春日部市立看護専門学校特別会計補正予算(案)について: 公開 ③春日部市立医療センター運営状況について: 公開		

一部公開・非公開 の場合はその理由	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：
配 布 資 料	①令和3年度第2回春日部市立医療センター運営委員会資料
会議録の作製方法	<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録署名の指定	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	ただいまから令和3年度第2回春日部市立医療センター運営委員会を開会いたします。
病院事業管理者	【病院事業管理者あいさつ】
事務局	【新委員委嘱状交付】
委 員	【新委員自己紹介】
事務局	会議についてご報告いたします。 運営委員会条例第6条第2項の規定に基づく定足数に達しておりますので会議が成立することをご報告いたします。
事務局	現在、前委員長の辞任に伴いまして委員長が不在でございます。委員長の選出につきまして、条例第5条第3項の規定に基づき、議事の進行を竹田副委員長にお願いいたします。
議 長	運営委員会条例第5条第1項の規定により、委員長は委員の互選により定めることとされております。先例ですと、委員長につきましては市議会選出の委員の中から推薦をお願いしているところでございます。皆様それでよろしいでしょうか。
委 員	《異議なし》
議 長	それでは、委員長の選出をお願いします。どなたか推薦はございますか。
委 員	佐藤委員を推薦します。
議 長	ただいま、佐藤委員というご推薦がありました。いかがでしょうか。
委 員	《異議なし》
議 長	それでは、委員長には佐藤委員を選出いたします。以上をもちまして、進行を事務局にお返しいたします。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。
委員長	【委員長あいさつ】

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>それでは、条例第5条第2項の規定に基づき、議事の進行を佐藤委員長にお願いいたします。</p>
議 長	<p>委員の皆様のご意見を賜りたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>議事に入る前に、春日部市附属機関等の会議の公開に関する要綱第3条の規定に基づき、本日の議題につきましては、審議事項をすべて公開することとしましたのでご報告いたします。</p> <p>また、本日の会議には、傍聴の申し込みはございませんでした。</p> <p>【議 事】</p> <p>(1) 報告事項</p>
議 長	<p>それでは議事に入ります。議事の1は、報告事項であります。</p> <p>はじめに、病院事業会計補正予算に関する事項を議題といたします。</p> <p>事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>【事務局説明】</p> <p>①令和3年度春日部市病院事業会計補正予算（案）について</p>
議 長	<p>【質問・答弁】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p>
委 員	<p>1 (1) 質問</p> <p>2点ほど伺います。</p> <p>①薬品費の増額補正について、増額の理由及び増加件数を伺いたい。</p> <p>②検査試薬費の増及び感染対策材料費の増について、増額の理由と検査件数がどのくらい増えたのか伺いたい。</p>
説明者	<p>(2) 答弁</p> <p>①薬品費の増の理由については、高額な抗がん剤による治療件数の増によるものです。</p> <p>治療件数については、令和2年4月から9月までの月平均治療件数は145件、令和3年4月から9月までの月平均治療件数は165件で、前年度同時期と比較して、1か月あたり20件、率にして13.8%の増となっています。</p> <p>また、購入額では、令和2年4月から9月までの月平均購入</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	<p>額は、6,653万円、令和3年4月から9月までの月平均購入額は、8,302万3千円で、前年度同時期と比較して、1か月あたり1,649万3千円、24.8%の増となっています。</p> <p>②検査試薬費用が増となった理由については、新型コロナウイルス感染症検査件数の増によるものです。</p> <p>検査は、LAMP法、TCR法、PCR法、抗原検査法による検査を実施しており、合計件数では、令和2年5月の30件から、10月は1,039件、令和3年5月は1,447件に増加しました。</p> <p>検査件数の増加に伴い、検査試薬費用も、令和2年5月の33万円から、令和3年5月は412万6,000円に増加しております。</p> <p>また、感染対策材料費の増については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により購入価格が変動し、検査、処置で使用するビニール手袋、1箱100枚入りの購入価格が、令和2年4月の240円から令和3年4月には1,050円となり、約4.4倍に高騰したためです。</p>
委 員	<p>2(1)質問</p> <p>③高額な抗がん剤について、主な薬品での治療に係る費用を伺いたい。</p> <p>④なぜ検査の件数が増えたのか伺いたい。</p>
説明者	<p>(2)答弁</p> <p>③高額な抗がん剤として、4種類の薬品を例に挙げると、オプジーボを使用して1人が1年間治療を行ったとした場合では、1,027万8千円、キイトルーダでは788万3千円、テセントリクでは1,058万9千円、イミフィンジでは1,162万5千円程度かかります。</p> <p>④当初は保健所が検査を行い、結果により入院の依頼を受けていましたが、保健所からの依頼により当センターで検査を行うように変わりました。そのほか、発熱症状があって来院された方をはじめ、入院される方、手術される方、内視鏡検査を受ける方などを対象に検査を実施しております。このように検査対象を拡充したため、検査件数が増加したものです。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	<p>3 (1) 質問</p> <p>⑤資産購入費のうち、新型コロナウイルス対応として医療機器が3点ほど計上されているが、これまで機器が不足した状態で対応を行っていたのか、この時期に計上した理由について伺いたい。また、人工呼吸器内蔵の麻酔器について、麻酔の機能の必要性について伺いたい。</p>
説明者	<p>(2) 答弁</p> <p>⑤もともと重症患者用の病床は2床としていましたが、重症患者が増え、2床を超えて対応する日があることや、在宅療養中で重症化しそうな患者が増えてきたこともあり、8月後半の患者数がピークになった頃に機器を購入しましたが、予算の計上がこの時期になったものです。また、人工呼吸器内蔵麻酔器は、人工呼吸に加えて軽度の麻酔機能を有するもので、人工呼吸を行いながら麻酔をかける必要性のある患者に対し使用するものです。</p>
委 員	<p>4 (1) 意見</p> <p>⑥使い捨てのビニール手袋について、1箱240円で購入していたものが1,050円に値上がったということだが、私の会社でも商材としてニトリル手袋を扱っているが、1,050円は高すぎるように感じる。コロナ前に240円で購入出来たのであれば、コロナの影響で値上がりしたとしてもまとまった数を発注していることも考慮すると1,000円を切る価格で納入できたはずである。高騰した理由はもちろん存じているが、買い方を工夫すればもっと安価に購入できたものと考えられる。従前の業者に任せるのではなく、業者選定から見直しを検討してほしい。</p>
議 長	<p>他にありませんか。</p>
委 員	<p>《特になし》</p>
議 長	<p>つづきまして、看護専門学校特別会計予算に関する事項を議題といたします。</p> <p>事務局より説明願います。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	<p>【事務局説明】</p> <p>②令和3年度春日部市立看護専門学校特別会計予算（案）について</p>
議 長	<p>【質問・答弁】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p>
委 員	<p>《特になし》</p>
議 長	<p>つづきまして、春日部市立医療センター運営状況に関する事項を議題といたします。</p> <p>事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>【事務局説明】</p> <p>③春日部市立医療センター運営状況について</p>
議 長	<p>【質問・答弁】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p>
委 員	<p>1 (1) 質問</p> <p>①もともと感染症病床は2床しかなかったが、新型コロナ対応病床として22床に増やし、さらに8月24日から28床に増やして新型コロナ患者の対応にあたったことは大変ありがたいことだと思っている。今後、第6波が来るとも言われているが、現状はだいぶ落ち着いてきている。一時は6階の病棟をすべて新型コロナ対応に充てていたが現状はどうなっているか伺いたい。</p> <p>②分娩件数について、今年度も400名の見込みということで大きな減少が見られず良かったと思う。千葉県では新型コロナウイルスに感染した妊産婦の方の受け入れに関する問題が発生したが、春日部市立医療センターでは、そういった方の受け入れも行っていると伺っており非常に良かったと思う。そこで、新型コロナウイルスに感染した妊産婦の受入件数について伺いたい。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	<p>(2)答弁</p> <p>①6階病棟について、11月1日より患者数ゼロが続いていますが、6階北病棟については、いつでも陽性患者を受け入れできるように、体制を整えています。また、ピーク時の9月、10月に6階北病棟の受け入れ強化のために休止していた6階南病棟については、11月1日より一般病棟として再開しています。現在の受け入れ病床数としては、患者数の減少により県から要請されている病床数として、11月22日から陽性患者の受入病床5床、疑い患者の受入病床2床を確保しています。休止病床としては、6階北病棟の47床から受入病床7床を差し引いた40床となっています。休床及び空床に対する補助金については、1日あたり1床74,000円が交付されることとなっています。令和3年4月から12月までの休床、空床による補助金の見込額としては、12月補正の4億7千万と9月補正分の5億3千万を合わせた約10億円となっています。</p> <p>②妊娠中の新型コロナウイルス陽性患者の受け入れについて、令和2年度は2件、令和3年度は昨日現在で9件受け入れています。このうち、入院中の出産は5件となっています。</p>
委 員	<p>2(1)質問</p> <p>③休床があると一般の患者が入れないため、国県補助金による補填がなければ経営が成り立たないと思われる。国県補助金が約10億円入ってくるということで、年度途中ではあるが、経営状況の見通しについて伺いたい。</p> <p>④国や県からの要請もあるかと思うが、今後第6波が来た際に十分な対応が可能かどうか伺いたい。</p>
事務局	<p>(2)答弁</p> <p>③経営状況について、今年度は補助金が非常に多額であり、10月末現在では約18億円ほど現金があります。補正予算の上で、年度末に約20億円の現金がある見込みです。ただし昨年7億円の借り入れを行っているため、それを差し引くと約13億円の現金が残る見込みです。このことから、当面は経営状況は安定していると考えていますが、補助金の交付が無くなった後、通常の入院収益、外来収益で賄えるよう回復させていかなければならないので、それに向けた準備を行っていく必要があると考えています。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	④第6波に向けては、これまでもその都度受け入れ規模を拡大する等、迅速な対応を行ってまいりました。今後についても、6階病棟はコロナ対応の病床として当面の間運用し、その都度迅速な対応を行えると考えています。
委 員	3 (1) 質問 ⑤入院患者の面会制限について、今後も当面続くと思うが、いつ頃まで続く見込みか伺いたい。
説明者	(2) 答弁 ⑤入院や手術、またそれに伴う説明等、少しずつ戻ってきていますが、面会についてはもう少し様子を見たいと考えています。近隣の医療機関においても、現状では面会制限を続けているところがほとんどであると同っていますので、いつまでとお答えすることは難しいですが、面会を再開することが望ましいと思いますので、患者や家族の状況に応じて臨機応変に対応していこうと考えています。
委 員	4 (1) 意見 ⑥特に高齢者の方について、そろそろ退院だなという状況になった際、事前に準備しなければならないことも多いと思うので、患者、家族、医師、看護師等の意思の疎通や情報の共有をしていただくようお願いする。十分な期間をもって意思疎通を図れるよう配慮していただきたい。
説明者	(2) 答弁 ⑥家族の立場も考えて十分な意思疎通を図っていきたいと考えています。
議 長	他にありませんか。
委 員	《特になし》
議 長	(2) その他 つづきまして、議事の2その他でございます。 委員の皆様からご質問、ご意見等何かございましたらお願いいたします。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
<p>委 員</p> <p>議 長</p> <p>事務局</p>	<p>《特になし》</p> <p>以上で本日の議事は、すべて終了いたしました。 委員の皆様のご協力ありがとうございました。 これで、進行を事務局にお返しいたします。</p> <p>【閉 会】</p> <p>それでは、以上をもちまして令和3年度第2回春日部市立医療センター運営委員会を終了とさせていただきます。 皆様、ありがとうございました</p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和3年12月14日</p> <p>署名者の職・氏名</p> <p>春日部市立医療センター運営委員会 委員長 佐藤 一</p>	